

住民こそ主人公・住民のための市政を

# 明日の相模湖

No. 912

2025年3月号

発行：日本共産党相模湖支部

住所：相模原市緑区寸沢嵐794-3

宮崎あき子気付

電話：042(685)1046

mail: jcpsagamiko@gmail.com

## みなさんからの要求・要望の 実現めざし対市交渉

日本共産党相模湖支部は昨年来、住民のみなさんにアンケート活動を行い、多くの要求や要望が寄せられました。それらの中で特に土木関係の要求・要望について2月3日、津久井土木事務所相模湖班に、実現に向けての交渉を行いました。

17項目について要求・要望し、その他に倒木、樹木や雑草などの対策もお願いしました。その抜粋を紹介します。（全文については相模湖支部のホームページに掲載）

なお、回答については6月末をめどに文書で行われる予定です。

●寸沢嵐966の市道の改良を

●相模湖病院の先、寸沢嵐2887の57付近から2886の4までの道路の舗装



交渉する支部代表(奥側)

を。及び同付近の道路と川の間には柵の設置を

●国道412号、さがみ湖MORI MO

2横の横断歩道橋の塗装含む整備を

●市道、関口・道志線から入る寸沢嵐2782付近の生活道路の舗装を早急に(写真1)

5、6年前から舗装の要望を出している現場です。住民のみなさんから「はつきりとした計画を文書で示して欲しい。今年中の完成を」と強く求めています。

●寸沢嵐571、国道沿いの障がい者訓練施設「ファンファン」横から下る

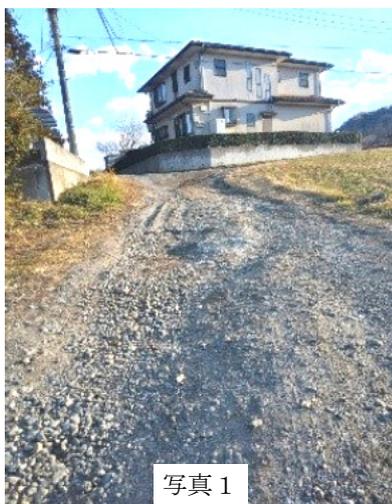


写真1



写真2

道路の雨水対策を  
●企業庁正門前から桂北中方向に上る階段に手摺りの設置を(写真2)

### 旧津久井消防署本部跡地利用 について要望

消防署跡地は更地にした後、売却する方向で検討されているようですが、2月10日、市消防局に住民の方から寄せられている以下の要望を伝え、検討をお願いしました。

- ①旧消防署跡地に相模湖防災センター(仮称・倉庫的なもの)建設を
- ②国道412号に面した部分にバスが停車できるスペースの確保を
- ③住民用ゴミ捨て場の確保を
- ④訓練施設の跡地に沿本地域用の集会所(自治会館)の建設を

佐物山以西  
四国、九州

ミツバの  
葉に似て

葉は秋に出て冬は緑が  
がすれたような模様が出る

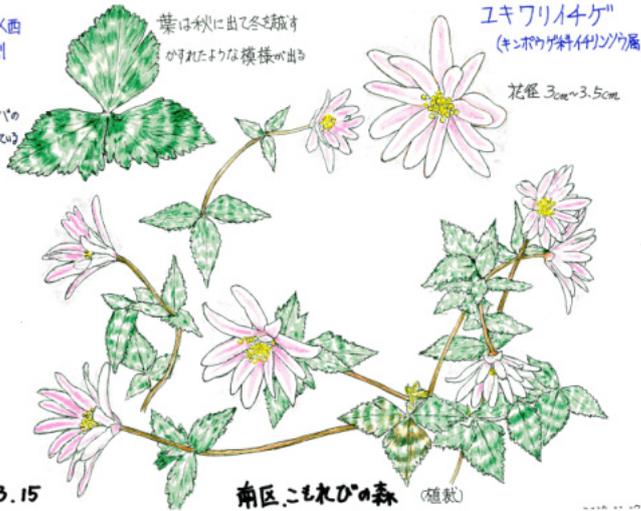
ユキワリイチゲ  
(キンポウゲ科イチリンソウ属)

花径 3cm~3.5cm



2024. 3. 15

南区こもれびの森 (随記)



自然観察シリーズ

NO. 580

植物

# ユキワリイチゲ (雪割一華)

## (キンポウゲ科イチリンソウ属)

ザキイチゲの所に何やら重機が入って作業するみたいで、心配だから見に来て欲

昨年三月に、南区の「こもれびの森」近くに住む知人から、林の中に咲いているキクの中に咲いているキク

しいと誘いがあったので、早速森の中を案内してもらいました。「こもれびの森」はコナラやクヌギやミズキなどの広葉樹を中心にした人の手で作られたような森です。ボランティアの作業員や観察に訪れる人達が多く出入りしています。早速、キクザキイチゲと知人が云う所へ行ってみると、キクザキイチゲではなく近似種のユキワリイチゲでした。

ユキワリイチゲは本州の近畿地方以西、四国、九州の山麓や道ばたの冬期に陽が当たる所に生育するイチリンソウの仲間です。関東には分布しないので、誰かが植えた物と教えました。特徴は、葉は秋に出て冬を越し、茶色がかつた中に白っぽいかすれ模様があります。早春に薄い紫のかかった3.5cm位の花を咲かせ、初夏には姿を消してしまう春植物です。幸い株周囲に誰かが杭を打って守られています。

令和6年度  
相模湖地区公民館まつり

共に生きる社会を考える会  
やまゆり園事件を忘れない、風化させないと訴える



2025/03/02

3月1日から2日にかけて、相模湖地区の公民館まつりが行われました。津久井やまゆり園事件発生後に地元の有志を中心に「共に生きる社会を考える会」が結成されましたが、「考える会」は今年も展示部門に参加し、「事件を忘れない、風化させない、後世に伝える」ことを訴えました。「考える会」は毎月、命日の26日には犠牲者を供養する活動も続いています。